

2021年12月20日

在学生、入学予定者、保護者の皆さま

2022年度の授業方針について

西南女学院大学
西南女学院大学短期大学部
学長 浅野 嘉延

新型コロナウイルスの影響下での暮らしも、まもなく3年目に突入しようとしています。これまで本学でも、キャンパス内の徹底した感染防止対策や受講環境の整備（教室の収容人数の比率を下げるなど）を行ってきました。しかし、大学生は学外での行動範囲も広いため、学内での対応だけでは限界があります。そのため、2021年度後期の現在も、対面授業と遠隔授業を併用しているところです。

学科や学年によっては、遠隔授業の割合が大きく、課題も多くて大変だという声も聞いております。遠隔授業における課題の取り組みは、学修効果を高めて維持するために必要なものですのでご理解ください。一日も早く、コロナ以前のキャンパス内の活気を取り戻したい気持ちでいっぱいですが、変異株の出現もあり、学生や教職員の安全を考えると、今年度中は現在の授業形態を維持させていただきたいと思っております。

2022年度4月からは、変異株の感染状況を見極めたうえで、授業方針として「全面对面授業の実施」を予定しています。感染予防対策などに万全の注意を払いながら、授業や課外活動を全面的に対面で実施していきたいと考えております。そのためには、在学生、入学予定者の皆さまにも感染予防にさらなる注意をお願いいたします。

学生さんの笑顔がはじけるキャンパスが戻ってくることを祈っています。皆さまのご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。